

泉 区 役 所 掲 示 板

- 費用の記載がない場合は無料
 - 区役所の駐車場は**有料**です
 - 特に断りのないものは当日自由参加
 - 毎月11日以降の市や外郭団体などの事業を掲載しています
- マークの見方 氏名(ふりがな) ☎ 電話番号 📠 ファクス番号 🏠 〒・住所 🗓 年齢 📅 行事名
✉ Eメール(アドレス) 💰 費用 🌐 ホームページ 📄 申込み 🗨 問合せ



ハチの巣は 早期発見・早期駆除を 4月から6月が早期発見のポイントです

7月から10月には、巣が大きくなっていることが多く、駆除には相当な費用がかかる場合があります。働きバチが羽化する6月頃までの巣は、女王バチが1匹で巣作りをしています。そのため巣も小さく、アシナガバチの場合、この時期に発見できればご自身で駆除することも可能です。梅雨の前に巣が作られやすい場所を点検するように心がけましょう。

相談の多いハチの種類と巣のかたち

スズメバチ

- 巣はボール状で、茶色っぽいマーブル模様があり、出入り口の穴は1箇所です。
- 巣を作る場所は種類によって異なり、天井裏や壁の中の場合もあります。
- 攻撃性が高く、駆除には危険が伴うので専門の駆除業者に依頼しましょう。



スズメバチの巣

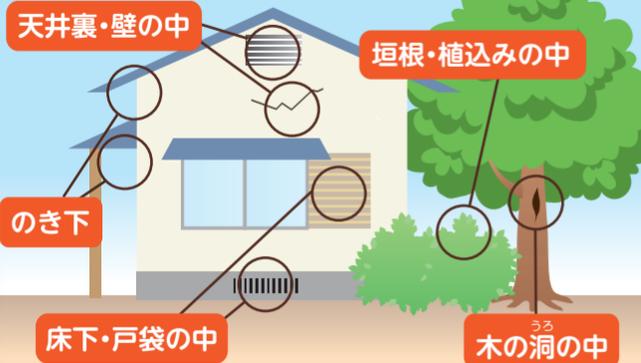
アシナガバチ

- 巣は灰色か薄茶色で、下から見ると六角形の穴がたくさんあり、ところどころ穴が白いまゆで塞がっています。巣の表面にはハチが何匹もまわっており、形はお椀をひっくり返したような形や横に平べったい形です。
- 飛ぶときにガラリと足を下げて飛びます。
- 巣を作る場所は主に生垣やのき先です。● 自分で駆除ができる場合があります。



アシナガバチの巣

巣を作りやすいところ



区役所ではハチの駆除は行っていませんが、スズメバチやアシナガバチなどの駆除方法の相談にお答えしています。また、アシナガバチの巣を駆除するための機材の貸し出しを区役所で行っています。詳しいことは生活衛生係にご相談ください。

※ハチの巣の駆除は土地や建物の所有者・管理者が行うことが原則です。
※駆除費用に対する補助制度はありません。

☎ 生活衛生係 ☎ 800-2452 📠 800-2516

横浜子育てサポートシステムのお知らせ

地域ぐるみで子育て支援をしていく「有償のボランティア※」の仕組みが、横浜子育てサポートシステムです。「子どもを預けたい人」が利用会員として「子どもを預かる人」が提供会員として、会員相互の信頼関係のもとに行われる援助活動です。

地域みんなの力で子育てを応援していきましょう。
(※援助活動は仕事のように定期的にあるものではなく、収入を保障するものではありません。)

● 利用会員 401人	両方会員とは 子どもを預けたり預かったりの両方をできる会員です。友達同士で会員になって支えあったり、子どもを連れて短い時間の送迎活動を行っている両方会員もいます。
● 提供会員 101人	
● 両方会員 38人	

※人数については泉区で令和2年4月30日現在

● 利用会員の条件	市内在住で生後57日～小学校6年生の子の保護者
● 提供会員の条件	市内在住で子育てに理解がある健康な20歳以上の人 (3日程度の研修あり)

● 利用時間と料金	平日	7時～19時	1時間800円
		7時以前・19時以降	1時間900円
	土日祝日	全時間帯	1時間900円

❗ 宿泊を伴う預かりや病児の預かりはできません。その他のサポート活動の際に交通費・実費が別途かかります。その他詳細はホームページをご覧ください。

利用者の声

身内が近くにいないので、保育園の送り迎えをお願いしました。

提供会員の声

お子さんがうちの子とも仲良く遊んでいて、子どもたちも大喜びでした。

私が通院するときに子どもを預かってもらい安心して受診できました。次はリフレッシュでも利用したいです。

預かったお子さんが孫のようでかわいかったです。

横浜子育てサポートシステム泉区支部事務局
(泉区地域子育て支援拠点「すきっぷ」)
火～土曜 9時～17時
(受付時間はすきっぷの開館時間と同じ)
※月曜が祝日の場合は翌日火曜日も休館
☎ 805-6789 📠 805-6122
✉ kosapo@skip-izumi.jp



※現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不要不急の利用はご遠慮いただいております。

☎ こども家庭係 ☎ 800-2444 📠 800-2513